

令和4年度行政事業レビューシート ( 総務省 )

事業名	高度映像配信プラットフォームに関する実証			担当部局庁	情報流通行政局		作成責任者		
事業開始年度	令和元年度	事業終了 (予定)年度	令和3年度	担当課室	情報通信政策課		課長 山路 栄作		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第70号			関係する 計画、通知等	「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月21日閣議決定) 「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」(令和元年12月5日 閣議決定)				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	多地点・多場面に対して安定的かつ効率的に4K・8K映像配信を可能とする高度映像配信プラットフォームの産業横断的な活用を促進することで、高度映像を 確実に伝達して国民生活の安全・安心を確保するとともに、国民の利便性向上や地域経済の活性化等を通じ、関連市場の拡大を図る。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	実証を通じて、高度映像配信プラットフォームにおいて、8K映像を5G回線により多地点・多場面で同時に収集・配信する機能、8K映像のセキュアな管理方 法、8K映像に対して解析分析等加えるアプリケーションとの接続インターフェース等にかかる技術面・運用面についての検討を行い、これら機能等をプラット フォームに追加する際の技術仕様を策定する。これをこれまで策定した技術仕様やガイドラインに反映することで、当該プラットフォームの産業横断的な活用 を促進する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の状 況	当初予算	-	-	-	-	-	-	
		補正予算	150	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	149	149	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	▲ 149	▲ 149	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	-	
	計		1	0	149	0	0	0	
	執行額		0	1	149				
	執行率 (%)		0%	-	100%				
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		-	#DIV/0!	#DIV/0!					
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	-	-	-						
	計	-	-						
活動内容 (アクティビ ティ)	実証を通じて、高度映像配信プラットフォームにおいて、8K映像を5G回線により多地点・多場面で同時に収集・配信する機能、8K映像のセ キュアな管理方法、8K映像に対して解析分析等加えるアプリケーションとの接続インターフェース等にかかる技術面・運用面についての検討を 行い、これら機能等をプラットフォームに追加する際の技術仕様を策定した。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	実証事業を実施する。	実施した実証事業の数	活動実績	件	-	0	1	-	-
			当初見込み	件	-	1	1	-	-
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	事業にかかる費用/実施した実証事業の数	単位当たり コスト	百万円	-	0	149	-	-	
		計算式	百万円/ 件	-	0/0	149/1	-	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 年度	目標最終年度 3 年度
	実証で得られた成果を踏ま え、高度映像配信プラット フォームに、8K映像を5G回 線を利用しながら多地点・ 場面で同時に収集・配信を 行う機能を拡張する際の標 準仕様を策定する。	高度映像配信プラット フォームに、8K映像を5G回 線を利用しながら多地点・ 場面で同時に収集・配信を 行う機能を拡張する際の標 準仕様の策定件数	成果実績	件	0	0	1	-	1
			目標値	件	-	-	1	-	1
			達成度	%	-	-	100	-	100
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	高度映像配信プラットフォームに係る標準仕様の数								

政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	V. 情報通信 (ICT政策)		
	政策評価	施策	2. 情報通信技術高度利活用の推進		政策評価書 URL https://www.soumu.go.jp/main_content/000766418.pdf
					該当箇所 3ページ目
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-	
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-		
		該当箇所	-		
<b>事業所管部局による点検・改善</b>					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	5Gのサービス開始等情報通信技術の進捗に対応した施策であり、国民の利便性向上や地域経済の活性化など、国民や社会のニーズに応えるものである。	
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	高度映像配信サービスについて、安定的かつ効率的に配信するための技術を確立するためには、映像配信事業者、メーカー、地方自治体など多くの関係者間の調整が必要であり、国が実施する必要がある。	
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	高度映像配信サービスに係る技術的課題の検証及び技術仕様の策定については、「成長戦略フォローアップ」等において政府方針として示されており、優先度の高い事業である。	
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	原則、一般競争入札(最低価格、総合評価形式)により、透明性・競争性を確保しており、特別な資格等要求するものではなく、かつ十分な日数を確保したものの、最終的に1社しか入札に参加しなかった案件が1件あった。	
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有		
		競争性のない随意契約となったものはないか。	無		
		受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札によってコスト削減に十分配慮した調達方法を採用しており、水準は妥当である。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	再委託については、請負者提出の申請内容を適切に審査した上で承認している。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業実施に当たって、実施計画書の提出を求めると、事業目的に即して真に必要なものに限定して実施している。	
		不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	一般競争入札によってコスト削減に十分配慮した調達を実施している。		
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	高度映像配信プラットフォームに、8K映像を5G回線を利用しながら多地点・場面で同時に収集・配信を行う機能を拡張する際の標準仕様を策定したことから、成果実績は目標に見合ったものとなっている。	
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-		
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	実証事業は実施したため、活動実績は見込みに見合ったものである。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	策定した標準仕様を基に、事業者等が映像配信プラットフォームを構築した事例があると承知しており、十分に活用されているものと認識している。	
関連事業		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
点検・改善結果	点検結果	高度映像配信サービスに係る技術的課題の検証及び技術仕様の策定について「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月21日閣議決定)においても記載されるなど、本事業は優先度の高い施策である。また高度映像配信サービスによる地域社会や国民全体への効果も大きく、多数の関係者間の調整を行う必要も生じることから、一定期間、国が支出をすることは妥当であり、予算の執行も適正に行われた。			
	改善の方向性	令和3年度に事業終了			

外部有識者の所見

点検対象外口

行政事業レビュー推進チームの所見

終了  
予定

令和3年度をもって事業終了。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

予定  
終了  
通り

令和3年度をもって事業終了。

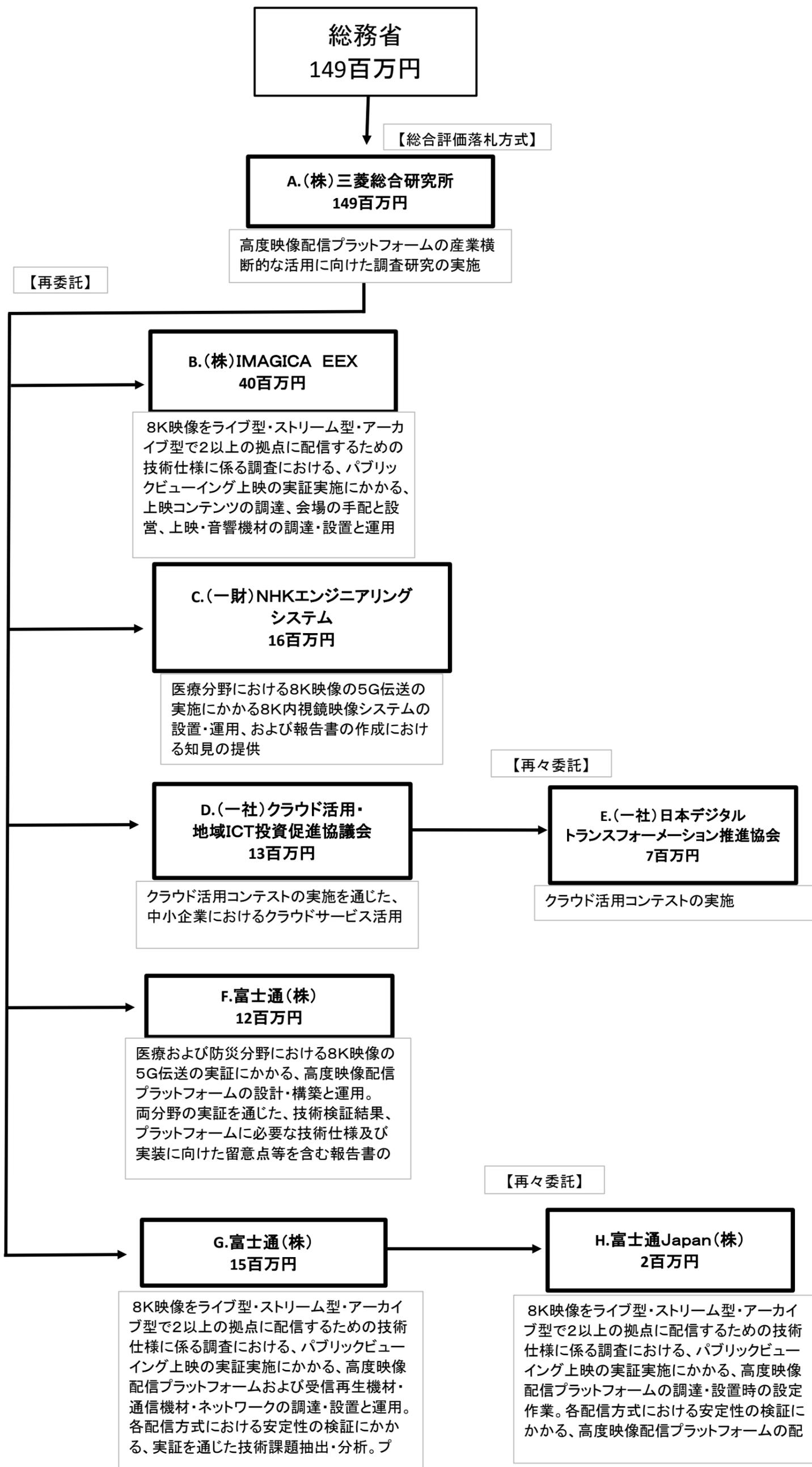
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

令和元年度	総務省 - 新32 - 0019			
令和2年度	総務省 0101			
令和3年度	2021 総務 20 0086			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)



費目・用途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と用途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.(株)三菱総合研究所			B.(株)IMAGICA EEX		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	事業費	調査研究の実施	53	事業費	上映コンテンツの調達、会場の手配と設営、 上映・音響機材の調達・設置と運用	40
	外注費	(株)IMAGICA EEX	40	-	-	-
	外注費	(一財)NHKエンジニアリング	16	-	-	-
	外注費	(一社)クラウド活用・地域ICT投資促進協 議会	13	-	-	-
	外注費	富士通(株)	27	-	-	-
	計		149	計		40
	C.(一財)NHKエンジニアリングシステム			D.(一社)クラウド活用・地域ICT投資促進協議会		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
事業費	8K内視鏡映像システムの設置・運用、およ び報告書の作成における知見の提供	16	外注費	(一社)日本デジタル トランスフォーメーション推進協会	7	
-	-	-	労務費	クラウドサービス活用事例の調査	6	
計		16	計		13	
E.(一社)日本デジタルトランスフォーメーション推進 協会			F.富士通(株)			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
事業費	クラウド活用コンテストの実施	7	労務費	高度映像配信プラットフォームの設計・構築 と運用 報告書の作成	12	
計		7	計		12	
G.富士通(株)			H.富士通Japan(株)			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
事務費	高度映像配信プラットフォームおよび受信再 生機材・通信機材・ネットワークの調達・設 置と運用 技術課題の検証	13	労務費	高度映像配信プラットフォームの調達・設置 時の設定作業 技術課題の検証	2	
外注費	富士通Japan(株)	2	-	-	-	
計		15	計		2	

支出先上位10者リスト

A

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった
1	株式会社三菱総合 研究所	6010001030403	高度映像配信プラット フォームの産業横断的な活 用に向けた調査研究の実 施	149	一般競争契約 (総合評価)	1	99.3%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社IMAGICA EEX	3010001210791	上映コンテンツの調達、海 上の手配と設営、上映・音 響機材の調達・設置と運用	40	その他	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人NHKエンジニアリングシステム	1010905001330	8K内視鏡映像システムの設置・運用、および報告書の作成における知見の提供	16	その他	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人クラウド活用・地域ICT投資促進協議会	6010405014431	クラウド活用コンテストの実施を通じた、中小企業におけるクラウドサービス活用事例の調査	13	その他	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会	7011005003195	クラウド活用コンテストの実施	7	その他	-	--	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士通株式会社	1020001071491	技術検証結果、プラットフォームに必要な技術仕様、実装に向けた留意点等を含む報告書の作成	12	その他	-	--	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士通株式会社	1020001071491	高度映像配信プラットフォームおよび受信再生機材・通信機材・ネットワークの調達・設置と運用。技術課題抽出・分析。プラットフォームの技術仕様の検証。□	15	その他	-	--	

H

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	富士通Japan株式会社	5010001006767	高度映像配信プラットフォームおよび受信再生機材・通信機材・ネットワークの調達・設置と運用。技術課題抽出・分析。プラットフォームの技術仕様の検証。□	15	その他	-	--	